



売上期待!

これまでの販売方法では必要のなかったPOP制作も支援

「おしりたたみ」を置くだけでプチリフォームの完了!

量に廃棄された経験から、ポリプロピレン製の「洗える畳」を開発。銭湯や介護・保育施設などで使われてきました。「洗える畳」は、便利な商品ではあるものの、販路に悩みを抱えてよろず支援拠点へ相談。話を聞いたコーディネーターの提案は、家電量販店でリフォーム1位のエディオンと手を組み、オリジナル商品を開発販売するというものでした。「これまで、オーダーメイドのB to C販売の経験しかなかったので、思いがけない販売

無料の経営相談所 /
鹿児島県
よろず
支援拠点
NEWS

畳店と家電量販店で
リフォーム畳を新開発
家族がくつろぐスペースが和室の居間から洋室のLDKに取って代わり、畳に親しむ機会は減っています。店を閉じる畳屋が多い昨今ですが、昔ながらの畳に新たなアイディアを吹き込む店もあり、実は進化も続けています。
来年初業百年を迎える小田畳商会もそのひとつ。八・六水害で浸水した畳が大

りにくい。さらに、洗えて耐久性もあるという優れたものです。小さくて軽いので、営業マンが持ち歩き、リフォームの入口に導く営業ツールとして使えることがあり「おしりたたみ」と、エディオンのシニアマネージャー・前園明弘さんは話します。「おしりたたみ」は、現在外商だけでなく、エディオン鹿児島南店でも取扱いです。今後、お客様イベントでも紹介していく予定とか。商品としても売り方としても、畳に新しい道筋が見えてきそうです。

方法に驚いた」と話すのは、営業課長の小田伸さんです。
小田畳商会とエディオン両者が話し合いを重ね、バスルームに便利な、40センチ角の「おしりたたみ」の開発に至ります。大掛かりなリフォーム工事をしなくても、好みの枚数をバスルームの床に並べるだけで、冷たい、硬いなどといったお風呂の悩みが解決するプチリフォームが完成するのです。
「この畳は、断熱性があり、柔らかく、滑

オリジナル商品でお客様にアプローチ!
前園明弘
エディオン
シニアマネージャー



小田伸
小田畳商会営業課長



長年使い込んだ機械が動く工場



介護用品としても洗える畳は重宝されている

(株)小田畳商会

鹿児島市新屋敷町-5-17
tel.099・222・3224

(公財)かごしま産業支援センター  鹿児島県よろず支援拠点

CC:加藤剛/SCC:山之江清子/C:向江隆行・森史憲・堂免正志・小平田貴子・鎌田香・松田貴志・新地美沙・武田清孝

tel.099・219・3740  yorozu@kric.or.jp

鹿児島市名山町9番1号(産業会館1階)/FAX.099・223・7117/営業時間 平日8:30~午後5:15

